

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	さゆり会 ひまわりルーム		
○保護者評価実施期間	R7年 2月 17日		～ R7年 3月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	R7年 2月 17日		～ R7年 3月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		～ 年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	32	(回答数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保育所等訪問支援が制度として確立する前から始めています。そのため、地域の子ども園や幼稚園、学校など訪問の受け入れに協力的である	対象の子どもさんの特性を伝えるだけでなく、訪問先の方針や地域環境も把握し、先生方の話を聞くようにしている	まだ十分でない。より強く意識していく。
2	言語聴覚士、作業療法士などの専門的な視点で関わることができる	1人の職員に偏らないように訪問先を振り分ける	職員間の情報共有が不十分なところがあったため、丁寧に共有していく
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への報告に十分に時間が取れなかったり、遅れてしまったりすることある	時間の確保が難しい	訪問先だけではなく、保護者との情報共有も十分に時間を確保していく
2	訪問先への提案や助言が十分ではない	訪問支援員同士の情報共有の時間の確保が難しい	職員間の事前事後の報告を徹底する
3			